2022年度（第6回）東北地区大学サッカー新人大会実施要項（案）
（兼全日本大学サッカー連盟新人大会東北地区予選）

１．名称　2022年度（第6回）東北地区大学サッカー新人大会
　　兼全日本大学サッカー連盟新人大会東北地区予選
２．主催　（一社）東北サッカー協会　　東北地区大学サッカー連盟
３．主管　　東北各県サッカー協会　　東北地区大学サッカー連盟
４．協賛　　株式会社ミカサ
５．試合会場　Ｊヴィレッジ（　　チームによるトーナメント）
６．大会日程　11月12日（土）、1，2回戦（未定）13日（日）準決勝、決勝
７．参加資格及び申し込み
（１）公益財団法人日本サッカー協会（以下、日本協会と称す）、一般財団法人全日本大学サッカー連盟（以下、全日本大学連盟と称す）並びに東北地区大学サッカー連盟（以下、東北大学連盟と称す）に登録されている単独チームをもって構成される。
（２）チームを構成する選手の中に、外国籍を有する選手を含む場合は、大会エントリー30名中5名以内とし、試合出場も試合エントリー20名中5名以内とする。
（３）予選に参加する選手は、日本協会に今年度登録済の選手であり、東北大学連盟所属大学の学生証を携行しなければならない。（今年度社会人登録している大学1年生、2年生の出場可、但し来年度からは全日本及び東北学連登録を必須条件とする）
（４）参加資格について疑義がある時は、東北大学連盟が全日本大学連盟、日本協会と協議し、決定する。
（５）なお、全国大会出場時には、エントリーメンバー全員が、東北大学連盟及び全日本大学連盟に登録されていることが、必須条件になる。
（６）選手登録は30名を限度とし、参加チームは所定の書式（今年度総理大臣杯予選で使用した書式）で作成し、10月13日（木）必着で学連事務局にメールで申し込むこと。
（７）参加チームは大会参加料として、1チーム30,000円を指定された口座に振り込むこと。
（８）参加申し込み後の選手及び背番号の変更は1回のみ3名迄を限度として認める。10月31日（月）午前10時までにエントリー表データの再提出（追加を着色）をすること。
８．組み合わせ
10月20日（木）Zoomミーティングに於いて抽選し決定する。
９．試合方法　　参加チームによるトーナメント方式とする。（参加チーム数によっては、変更の可能性あり）

（１）（規則）試合の競技規則は当該年度の日本協会の競技規則による。

（２）（時間）試合時間は 70 分とする。後半終了時に勝敗が決しない場合は PK 方式により、次試合進出チーム及び優勝チームを決定する。　なお、後半開始時刻は前半終了時点から 15 分後とする。

（３）（ゲームの成立）試合開始時の競技者数が 7 名以上いない場合は、試合を放棄したものとみなす。

（４）（交代）交代は、予め登録した最大 9 名の交代要員の中から、5 名 5 回の交代が認められる。

（５）（退場）試合中、主審により退場を命じられた選手は、本大会の次の 1 試合に出場することが出来ない。それ以降の処置については、規律・フェアプレー委員会において決定する。また、本大会に繋がる全国大会は同一競技会とみなし、本大会終了時点での退場・退席による未消化の出場停止処分は、全国大会に於いて順次消化するものとする。

（６）(警告)　各試合を通じて警告を 2 回受けた選手は、次の 1 試合に出場することが出来ない。

（７）本大会中で繰り返し出場停止処分に相当する違反行為を行った場合、2 試合の出場処分とする。それ以降の処置については、規律・フェアプレー委員会で決定する。

（８）1 回戦からテクニカルエリア、マルチボール方式を適用する。

（９）試合球は、ミカサ公式球とし、原則、主管担当チームが準備する。

１０．表彰

（１）1～3 位までのチームには、表彰状を授与する。

（２）本大会優勝チームは、2022 年度全日本大学サッカー連盟新人大会への出場権を得る。（全日本大学サッカー連盟への申込期限：12 月 7 日（木）18 時）

１１．医事

（１）各自健康保険証を持参すること。

（２）救急医薬品は各チームに於いて用意し、現場にて処置に余る時は、救急車に委ねる。

（３）治療に関わる一切の費用は、各チームの負担とする。

（４）新型コロナウィルス感染症対策は、本連盟ガイドラインを遵守する。

１２．その他

ユニフォーム準備は、リーグ戦に準ずる。ユニフォームは MC ミーティングに於いて決定する。その他本連盟が定めた「試合運営上の諸注意」に従うこと。　　以上